

研究課題名 (研究番号)	保険薬局におけるICIフォローアップの有用性(2026-043)
当薬局の研究責任者 (所属)	稲葉 伸之(現:日本調剤赤穂薬局)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	近年、免疫チェックポイント阻害薬(ICI)の使用拡大に伴い、免疫関連有害事象(irAE)の早期発見が重要となっている。本研究では、姫路薬局において実施したICI投与患者へのテレフォンプォロアップ(TF)の記録を解析し、保険薬局がirAEの早期発見に果たす役割を検討することを目的としています。
調査データ 該当期間	2025年6月1日から2026年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま:ICI投与中にTFを実施した患者さま。●調査方法:対象患者にTFを実施し、その記録を解析します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への資料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や生年月日等の患者さまを特定できる個人情報には削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	日本調剤株式会社 ホームページお問い合わせフォーム https://www.nicho.co.jp/inquiry/
提示期間	2026年6月30日まで